


ゆめひこう

2023年 3月号

発行：23区南生活クラブ生協まち大田
 TEL：5426-5218(コールセンター)
 FAX：5748-0314(事務局)
 発行責任者：まち運営委員長
 沖田 くみ子
 2023年2月27日発行 



まち大田組織概要(1月末日現在)
 組合員数 3,075人
 (班：243人/班数63 個配：2,832人)

生活クラブのまち活動を試してみませんか♪

22年度もあと1か月程となりまして、まち大田の活動としましては、まち大会を残すのみになりました。
 まち大会は今年度の活動を報告し、そして来年度の活動について話し合う場でして、まち活動を詳しく知ることができる機会でもあります。
 傍聴参加も可能です。
 ゆめひこう通信欄からお申し込みください。

コロナ渦を経て交流が主だったまち活動が縮小し、まち活動の担い手が不足しています。
 日常が戻りつつありますので、生活クラブ組合員の交流を目的とした企画を開催してみたい方、消費材の活用を広めたい方、環境問題に関心のある方、にぜひ応援していただきたいです。
 ゆめひこう通信欄にてご連絡ください。

22年度まち大田拡大計画は加入380人脱退20人純増120人です 1月新規組合員加入実績(実績/目標)

月末純増	4月～累計純増	加入	脱退	移動	組合員数
1/3	19/120	23/18	-23/-15	1/0	3,076/3,217

利用高 1月

利用高(円)	前年比(%)	計画比(%)	利用人数(人)	計画世帯当たり(円)	実績世帯当(円)
62,835,119	96.5	114.1	2,639	24,434	28,810

第17回 まち大田 まち大会議案書（ダイジェスト版）

3月11日のまち大会で、議案書を基に2022年度の活動報告、2023年度の活動方針案などを話し合い決定します。

第1号議案 2022年度まち大田活動報告

<拡大>

- ・ 2022年度12月末まち大田組合員数3,075人
- ちいき別：センターエリア850人、ヒルサイド613人、リバーサイド732人、蒲田548人、大森332人
組合員の紹介加入は加入総数244件に対し50件で20.5%（2022年12月末現在）という成果となりました。
- 拡大チラシの配布を（株）東京宅配、（株）K&Partners、コンチェルティーノに依頼しました。チラシ撒きの難しい大型マンション向けには新聞の折込みチラシを実施し、各ちいき委員やチラシまき隊の協力のもと、大型マンション、子育て家族が住んでいそうな戸建てに配布するなどの工夫をして組合員を増やす努力をしました。また、第3期分は全組合員に数枚のチラシを配布し、手渡しによるお友達紹介につながることを期待しました。
- ・ 7月に店舗出店拡大「山王マルシェ」8～10月に「西馬込・南馬込地域限定コース拡大」を行い組合員と大田センター事務局が協力して拡大計画の達成をめざしました。
- ・ まち大田お友達紹介特典を実施し、ごま油や缶詰の詰合せをプレゼントしました。
- ・ キャラバンやマルシェ、チラシまきなど拡大に関わること全てにおいて大田センター事務局と連携をとり、拡大計画の達成をめざしました。
- ・ 脱退防止策として新規加入者とのつながりを図るため、トマトケチャップのモニターアンケートを実施しました。9月には新規組合員向けウェルカムパーティーとして手作りモッツアレチーズのピザ作り・おススメ消費材紹介企画を行いました。感染対策を徹底した実開催の調理企画では多数の新規組合員の参加があり、また各ちいきでは多彩な企画を活発に行い、組合員交流や新規組合員フォローの場となりました。
- ・ 他団体イベントへの参加では、こねこね石けんワークショップを計4回開催し、石けん普及と拡大活動に貢献しました。

<利用>

まち大田テーマ消費材

- ・ 2022年度テーマ消費材のパン粉の利用促進を図るため、11月にオンライン併用の生産者交流会を開催しました。生産者への共感を高め、その価値と希少性を知りました。パン粉を使ったレシピを組合員から募集し、広報紙で紹介して利用を呼びかけました。
- ・ 消費委員会
毎月第三火曜日に「まちなりのテーマ消費材パン粉」や「南高梅」などを取り上げ学習し、広報紙に発表して利用促進に繋がりました。消費委員会は新規加入者フォローの場としています。消費委員会を継続し、活発な活動を行うことで利用促進に繋がるとともに、仲間意識も高めています。
- ・ ギフト、クリスマス、お正月用品試食会
飲食ができる会場ではクッキングと飲食をして味を見てもらい、飲食ができない会場では持ち帰って味見をしてもらい、広報紙やまちなりのSNSで感想を共有して利用促進に繋がりました。
- ・ 新規加入者対応
新規加入者に「おすすめ消費材」のモニター付きはがきを送り、返信があった方へ、消費材とアンケートを送り、回答されたアンケートに生活クラブや消費材についての疑問があればお答えしました。またクリスマス、お正月用品試食会で新規組合員向けのウェルカムパーティーを行いました。
- ・ ベジミーティング
他の企画を優先したため、ベジミーティングは見合わせました。
- ・ WEB、広報
広報紙やSNSでは、各企画の報告とともにレシピを積極的に掲載し、消費材アピールに活用しました。また、23区南WEBへの広報文については、企画に参加してみたい言葉を探して記載しました。

<まちづくり>

- ・石けん利用を促進すべく企画や広報活動を行いました。第2四半期の石けん8品目の利用人員率22.8% 数量比97.5%、金額比は120.0%でした。今後も継続的に利用を呼びかけていきます。「生活クラブでんき」の共同購入を増やすために、(株)生活クラブエナジーへの契約切り替えを勧める企画や活動を行いました。今年度の「生活クラブでんき」の共同購入は2022年12月末現在、目標数25人に対し9人です。
- ・7コミュニティで回転備蓄訓練、5コミュニティで消費材モニター活動を実施しました。
- ・「ライフプラン講座」を開催しました。
- ・「エコロたすけあい制度」はコロナ禍で引き続き利用が少ない年でしたが、今後の周知と利用促進のために学習会に参加しました。
- ・水質調査を行うとともに、森ヶ崎水再生センターを地域協議会で訪問して職員から説明を受け、それをまち大田の広報紙で報告して身近な環境に対する意識を喚起しました。
- ・大田区消費者団体連絡協議会定例会に出席して生活クラブの活動を知らせました。10月開催の大田区消費者生活展には「せっけん」をテーマに「こねこね石けんワークショップ」・パネル展示・WEB(つながるローカルSDGs)出展をしました。
- ・23区南全体で行う政策提案運動(まちカフェ)実施に向けてテーマを学校給食とし、「オーガニック学校給食フォーラム」に参加しました。今後の活動に活かしていきたいです。

<情報>

- ・まち大田の広報紙「ゆめひこう」を発行しました。紙面をどの世代にも読みやすいように企画の告知については特にフォントの大きさや配置やイラストを添えるなどの工夫を施しました。
- ・23区南と連携して月2回発行「メールマガジン」まち大田版で情報を発信しました。
- ・まち大田公式LINEとフェイスブックでまちの企画について広報し、さらに1月からはまち大田のインスタグラムを開始し、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)活動を積極的に行いました。
- ・22年度をもって情報委員会の活動は終了になります。

<決算報告>

- ・2023年3月31日締め22年度決算報告は広報紙「ゆめひこう」6月号に掲載します。

第2号議案 2023年度まち大田活動方針(案)

<拡大>

- ・年間を通し純増125人(加入380名、脱退255名)の拡大をめざします。
- ・お友達紹介キャンペーンを実施し、加入に繋がります。
- ・組合員と大田センター事務局が協力して拡大計画の達成をめざします。
- ・脱退防止に向け、新規加入者対応を継続します。
- ・大田区の地域の祭りやイベントに出店し、生活クラブをアピールする機会を作ります。

<利用>

- ・年間利用高世帯当たり23,683円の達成をめざします。
- ・ビジョンフードの予約目標達成をめざします。
- ・まちのテーマ消費材を(株)新生酪農の「生乳100%ヨーグルト」とし、利用促進に努めます。
- ・消費委員会を継続し、より活発な活動を行い、まちの利用促進に繋がります。
- ・ベジミーティングを開催し、消費材(野菜)の優位性、味の良さ、価格について理解を深め、利用促進に繋がります。

<まちづくり>

- ・環境や防災の意識を高め情報発信するため、生産者交流会や学習会を開催します。ちいき・コミュニティ単位での学習会開催を呼びかけサポートします。(GMナタネ自生調査、石けん利用、グリーンシステム、「生活クラブでんき」の共同購入など)
- ・新規コミュニティの立ち上げをめざします。休止コミュニティの見直しをすすめ、継続コミュニティの活動をサポートします。
- ・生活クラブ共済「ハグくみ」、CO・OP共済の加入促進に向けライフプラン講座開催をめざします。
- ・「エコロたすけあい制度」の周知に努め利用を促します。
- ・大田地域協議会に参加し、生活クラブ運動グループと共に活動します。
- ・サークル活動を支援します。
- ・大田区消費者団体連絡協議会に参加し、団体の運営に協力しながら活動します。

まち大田のサークル活動

※ 初めて参加される方、問合せは下記通信欄へ氏名・連絡先・内容をご記入の上提出下さい。こちらから連絡いたします。
また新型コロナウイルスの影響により急遽中止となる場合がございます。

◎ヨガサークルニャーナ(nāna) (参加費：500円)

YOGA初心者でも大丈夫です。呼吸に合わせて少しずつ体をほぐしていきましょう。

10:30~11:45 場所：トミンタワー集会室（多摩川2-24-26）*エントランス入って右奥

今後の日程：3/19(第3日)、4/16(第3日)、5/21(第3日)

◎手作りサークル (材料費：実費) 場所：大田区立消費者生活センター

3月24日(金) 10:00~12:00 *ルートブリックの図案と色彩りのビーズブローチ作り

4月21日(金) 10:00~12:00 *ルートブリックの図案と色彩りのビーズブローチ作り

※材料準備のため、通信欄より申込をお願いします。

◎ちくちくの会 場所：大田区立消費者生活センター2F調理室

3月8日(水) 10:00~14:30 はぎれで作る袋物

4月12日(水) 10:00~14:30 袋物販売します。

(材料費・ランチ代込み)

参加費700円、非組合員900円(材料費・ランチ代込み)

◎小さなお話し会～「生活と自治」を読む～

参加者が持ち寄った本や通信誌、DVDの貸し借りなどで話題が広がります。特集や小さなコラムまで、皆でおしゃべりする時間が楽しいです。初心者大歓迎！(3方向から換気を徹底しています)

3月22日(水) 13:30~15:30 「生活と自治3月号」を読みます。

4月19日(水) 13:30~15:30 「生活と自治4月号」を読みます。

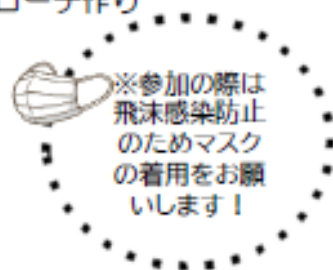
会場：山本宅：環境まちづくりNPOエコメッセ下丸子店(大田区下丸子3-12-5)の隣り。

東急多摩川線の下丸子駅から徒歩3分ほど。お飲み物持参でお願いします。

◎エコライフ (参加費無料) 場所：大田センター

手仕事しながらお喋りしませんか？リメイクしたいものや毛糸など各自ご持参ください。

3月28日(火) 13:00~ 出入り自由



ビジョンフード 12月実績

12月のパン粉利用高
68(前月比-127)

まち大田のお得な情報を発信しています！

Instagram

facebook LINE



項目	当月実績	人員率 (%)	目標まであと(人)	前月差	まちの目標人数
米	820	26.6	60	-18	880
牛乳	1,208	39.2	66	-13	1274
たまご	1,570	50.9	24	-10	1594

まち大田 広報紙『ゆめひこう』3月号 通信欄

まち大会の傍聴を希望します

参加申し込みはFAX(5748)0314または配達便で大田センターに提出して下さい。

名前：

加入1年未満 3年未満 3年以上

☎：

住所：

E-mail：

通信欄 (ご意見・サークルのお問合せなどはこちらへご記入下さい)
(きんとん豊・まち委員にご興味のある方はご連絡ください)

※こちらにご記入頂いた個人情報は、まち活動の目的の範囲に限り使用いたします。

4 * 注文用紙・通信欄その他事務局への提出物は通い袋に入れ返却するカタログ類とは別にしてください